

脱炭素に向けた第一歩！ 電気の見える化による省エネルギー化事例集 について

相模原市では、「電気の見える化による省エネルギー化普及啓発事業」を実施し、モデル事業者の事業所等にポータブル通信電流計を設置し、事業活動に伴う電気使用量を測定しました。測定結果や運用改善提案の内容等をモデル事例として、事例集を公表します。

1 モデル事業者数

10社

(うち製造業6社、小売業2社、幼保連携型認定こども園、動物病院)

2 測定期間

令和6年11月～令和7年3月

3 参加したモデル事業者からの声

『電気の見える化』により、10社中8社が省エネルギーの意識は高まったと回答がありました。



省エネ活動を推進している中で、電気使用量の見える化を図る重要性と必要性を改めて実感いたしました。今回をきっかけに、「見える化装置」の導入を社内でPRします。



節電は元々意識していましたが、自社だけでは考え付かなかった改善案を多くいただけました。自社の使用量に合わせた改善効果の予想までご教示いただいたので、大変参考になりました。

4 事例集掲載場所

市ホームページから是非ご覧ください。

<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/kurashi/1026489/kankyo/hojyo/1015725/1031421.html>



「電気の見える化による省エネルギー化普及啓発事業」概要

①無料でポータブル通信電流計を設置し、各設備の消費電力を見える化

②さらに電気代削減や省エネルギーを促進するための運用改善を提案



配電盤にポータブル通信電流計を設置（電気工事不要）



リアルタイムで電氣量を測定

【問合せ先】
ゼロカーボン推進課
直通電話 042-769-8240